田瀬ダムだより
たんせレイクニュース
2026.5月号
No.197

田瀬ダム 貯蔵ワインお披露目会

5月16日開催



記 念 撮 影

前列左から
遠野市長、北上川ダム統合管理事務所長、花巻市長
後列
田瀬ダム貯蔵ワイン連絡協議会 会員４社代表

田瀬ダムは、令和６年に竣工70年を迎え、その際に花巻市・遠野市・北上川ダム統合管理事務所が連携し、ダムを活用した地元産ワインの貯蔵を試行として開始しました。令和８年４月に貯蔵から３年目を迎え、一般貯蔵と遜色ない状態（熟成、味等）が確認されたことから、地域産業の振興や地場ワインの付加価値向上を目的として、酒税法等に対応した公的機関がダム貯蔵を証明するデザインラベルを付与する官民一体となった地域活性化を推進する【全国初の取組】を始めることから、《田瀬ダム貯蔵ワインお披露目会》を開催しました。ダムと地域産業をつなぐ新た な取組で、水源保全や洪水緩和などにもつながります。今後は魅力発信を進め、地域のにぎわい創出につなげていきます。



デザインラベル　※（　）は貯蔵年数



（貯蔵１～３年）
黒



（貯蔵３～５年）
銀



（貯蔵５年以上）
金



多田遠野市長のご発声による乾杯
左側から花巻市長、遠野市長、森田会長、小出所長



テイスティング
田瀬ダム貯蔵ワイン
連絡協議会 森田会長



期待の言葉
田瀬ダム水源地域ビジョン
推進協議会 薄衣会長



期待の言葉
遠野市観光協会
堀内事務局長





ワインが会場に到着



最上技官によるダム式万歳三唱《締め 田瀬ダムを背景に》



記者会見状況

報道機関７社取材(TV４社・新聞３社)



なぜ？田瀬ダムで貯蔵してるの

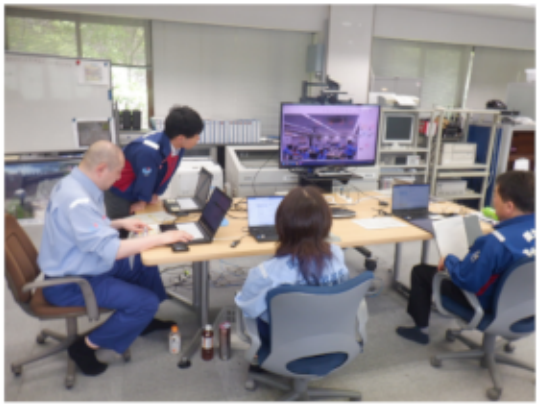
田瀬ダムは、令和6年に竣工70周年を迎えたことを記念し、ダムを活用した地域活性化策の一つとして、花巻市・遠野市・北上川ダム統合管理事務所が連携して、ワインをダム内部の監査廊（点検用通路）で貯蔵することになりました。

なぜ？監査廊なの

監査廊の中は、年間を通して室温が11～13℃と一定で湿度も安定して外気の影響を受けにくいことからワイン貯蔵に適した環境とされています。

洪水期前の実践的訓練

5月20日、洪水対応演習を実施しました。
洪水期を前に実践的な水防警報、洪水予報、ダム放流情報など迅速かつ的確に伝達・連絡を行い防災体制を万全とするものです。



事務所の災害対策支部とのWeb状況



田瀬ダム管理支所長と行政経験者との意見すりあわせ

田瀬湖利用関係機関連絡会議

５月22日、第32回　田瀬湖利用関係機関連絡会議総会が行われました。
田瀬湖を利用している関係機関の事業促進に関わる情報共有や環境保全等の取組に関して意見交換を行い相互理解を図りました。





編集後記

5月のとある朝の田瀬湖です。
青空と新緑が湖面に反射して、どちらが本物かわからない?！と思うくらい大きな鏡が現れたようでした。
また、田瀬湖周辺でおもわず写真を撮りたい風景があったらお届けしたいと思います。（M）

発行　北上川ダム統合管理事務所
田瀬ダム管理支所
〒028-0123　岩手県花巻市東和町田瀬39-1-3
TEL 0198-44-5211 FAX 0198-44-5752